

## 平成 24 年度中濃支部関・美濃地区研修会報告書

日時：平成 25 年 3 月 17 日（日） 10:00～11:30

場所：美濃市立美濃病院 2 階会議室

テーマ：「ぎふ清流国体・大会メディカルサポートの経験と今後のかかわりについて」

講師：岐阜県立多治見病院 木村 信博先生

参加人数：17 名

昨年大成功を収めたぎふ清流国体においては、岐阜県理学療法士会からメディカルサポートチームとして 124 名の先生が参加されました。今回は岐阜県立多治見病院の木村信博先生を講師に向かえ「ぎふ清流国体 ぎふ清流大会メディカルサポート」の報告としてお話をさせていただきました。

平成 18 年の発足の経緯からメディカルサポートを行う際の必要な知識やサポートの内容、サポートメンバーの研修について、実際の活動の様子を紹介していただきました。ぎふ清流国体では野球・空手、ぎふ清流大会ではサッカー・水泳についてメディカルサポートを行いました。木村先生が長年携わって見える自転車競技についても触れられ、各競技会場の当日の様子を写真で紹介、各競技の特性なども含め具体的に話をさせていただきました。

研修会の最後には病院でのリハビリテーションとアスレチック・リハビリテーションにおける共通点と相違点に触れ、近年各競技団体のスポーツ医学に対する関心は高まっているが理学療法士に何ができるかという認識は少なく、それに対して対応できるスタッフの人口も少ないと問題点を挙げ、アスレチック・リハビリテーション研究会では高校野球についてメディカルサポートを行っており定着してきたので、その実績を挙げて、体制を整え他の競技にも関わってけると良い、そのためには多くの理学療法士にスポーツの分野にも興味を持って欲しいと今後の展望を話されました。

今回の研修会には実際にメディカルサポーターとして活躍された先生も多く参加され、当時の様子を振り返りながら和やかに研修会を行うことができました。

中濃支部広報 関美濃地区担当 伊藤 あかり

